

# 地域工務店省エネ向上へ暮らし方提案

「住宅の省エネルギーは暮らし方で大きく変わります。だからこそ、地域の工務店の役割が重要なのです」。こう語るのは、福岡・熊本両県でエコ住宅を手掛けるエコワークスの小山貴史社長だ。同社は先月17日、「低炭素杯2013」(主催・同実行委員会)で協賛・協力企業賞の最優秀家庭エコ活動賞に選ばれた。エコ住宅だけでなく、「家庭(うち)エコ診断」などを通じ、地域工務店の立場で家庭の省エネ、地球温暖化対策の推進をサポートしていることが高く評価されている。家庭の省エネと暮らし方を見つめる小山社長を取材した。

(名古屋篇)

## 低炭素杯2013最優秀家庭エコ活動賞受賞・

### エコワークス



小山貴史社長

04年にシックハウス問題など住宅の環境問題に取り組み専門工務店としてスタートした同社は07年、「1000年後に平均気温4℃上昇」というセ

ンセーション的な結果が公表された気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第4次評価報告書で大きな転機を迎える。小山氏が偶然、同報告書に関する東京大学でのセミナーを聴講。「住宅会社の立場で地球温暖化問題に取り組みことが、会社存在価値になると直感しました」と振り返る。その後、国の政策などを学び、太陽光発電、太陽熱、地熱など自然エネルギーを複合的に利用するハイブリッド住宅などを展開。国土交通省が08年度に創設した住宅・建築物省CO<sub>2</sub>先導事業に挑戦した。09年度から3年連続で採択されるなど、地域の工務店として異例と言えるほどの実績を残した。

# うちエコ診断推進

## 環境家計簿やオーナーと価値共有

エネに非常に有効なツールであると同時に、地域に根差す工務店こそが、メインプレーヤーになるべきものだと思っていま

「同じ超省エネ住宅でも、世帯で大きなばらつきがあることが分かります」と小山氏は語る。このことが、建物の性能だけでなく、暮らし方に関する意識改革にも踏み込むきっかけになった。

その取り組みの一つとなったのが、「うちエコ診断」だ。11年度に環境省が家庭エコ診断民間企業等試行実施事業を開始するとすぐに挑戦。診断実施事業者2社のうちの1社に選定され、「うちエコ診断」の先導的な取り組みを進めた。2年目には、全国の地域工務店が集う団体・JBNを通じて、「うちエコ診断」を広げ、全国の地域工務店33社が取り組んだ。「うちエコ診断」は家庭の省エネに非常に有効なツールであると同時に、地域に根差す工務店こそが、メインプレーヤーになるべきものだと思っていま

「同じ超省エネ住宅でも、世帯で大きなばらつきがあることが分かります」と小山氏は語る。このことが、建物の性能だけでなく、暮らし方に関する意識改革にも踏み込むきっかけになった。

その取り組みの一つとなったのが、「うちエコ診断」だ。11年度に環境省が家庭エコ診断民間企業等試行実施事業を開始するとすぐに挑戦。診断実施事業者2社のうちの1社に選定され、「うちエコ診断」の先導的な取り組みを進めた。2年目には、全国の地域工務店が集う団体・JBNを通じて、「うちエコ診断」を広げ、全国の地域工務店33社が取り組んだ。「うちエコ診断」は家庭の省エネに非常に有効なツールであると同時に、地域に根差す工務店こそが、メインプレーヤーになるべきものだと思っていま

この先導事業を通じ、その役割を強調する。

オーナーとは、エコライフセミナーや環境家計簿、フェイスブックを通じてつながる。エコ住宅購入のきっかけとなるセミナーでは、講義の半分を地球温暖化に費やす。住宅の省エネに向けた意識改革への強い思いの表れである。環境家計簿もまた特徴的だ。オーナーは契約時に初年度の消費エネルギーの報告が義務付けられる。オーナー自身の1次消費エネルギーだけでなく、同社住宅オーナーの平均値も示すことで、省エネライフを見つめ直すきっかけにしている。

2年前から始めたフェイスブックは、日常的にオーナー同士を結ぶ。7割くらいのオーナーが登録しているといい、相互のエコライフの情報が交わされている。11年度には、同社主催で「エコハウスコンテスト」も開催するなどし、オーナーのエコ意識を常にくすぐる工夫も凝らす。

同社のこうした取り組みに対する評価は高く、今年度は、環境省の地球温暖化防止活動「対策活動実践部門」の環境大臣表彰、熊本県のくまもと環境賞「ストップ温暖化大賞」の県知事表彰をそれぞれ受けた。

住宅の省エネに寄与する同社の今後の取り組みを聞くと、小山氏は、「企業の社会的責任(CSR)に加え、共通価値の創造(CSV)に企業の役割を重ねていくことが大切ではないでしょうか」と述べ、「エコライフの価値観を共有し、互いに高め合うような文化を醸成できるようにしていきたいですね」と抱負を語った。

低炭素／水・土壌環境